

古都・奈良で

※往復バス利用



人権文化の伝統と歴史を学ぶ

人権啓発推進協議会では、直接現地に出向いて学習するフィールドワークを開催します。今回は奈良県奈良市にある奈良市北人権文化センターを訪問し、「地域の歴史と国史跡・北山十八間戸（鎌倉時代創建のハンセン病等の重傷者を保護・救済した施設）とのかかわり」をテーマにした講演と周辺にある人権スポットのフィールドワークで学習を深め、人権について一緒に考える機会にしたいと思います。

日時：6月5日(水) 8時30分～17時(予定)

集合場所：泉南市役所 本庁正面玄関 ※集合時間 8時20分

参加費：2,000円(昼食代等)

午前：奈良市北人権文化センターにて講演(60分)

地域の歴史と国史跡・北山十八間戸とのかかわりについてお話を伺います。

～昼食～ 「日本料理 花鹿」にて

午後：人権スポットのフィールドワーク※ガイド付き(90分)

般若寺、北山十八間戸ほか (徒歩約1.5km)



対象：泉南市内在住、在勤の人権課題について関心のある方

定員：36名(先着順)

手話通訳：事前申込みが必要

申込み：5月8日(水)～5月24日(金)(午前9時～午後5時30分)の期間に電話またはFAXにて受付

※締切り後、参加していただけるみなさんに、決定のおはがきをお送りします。

(詳細な行程などにつきましては、おはがきで連絡させていただきます。)

TEL：480-2855

問合せ：泉南市人権推進課 阿波屋・松尾

<校区人権協フィールドワーク 申込み用紙>

泉南市人権推進課行き

FAX:482-0075

氏名		電話番号		手話通訳 要・不要 (どちらかに○)
生年月日		住所	〒	